


伊台の福祉だより

— “みんなでつくる地域の輪” — 第42号 2026.3.1

民生児童委員	担当地区	住所	電話番号
白石 宏一 (会長)	伊台ハイツ	伊台ハイツ	
武田 佳子 (副会長)	白水台1・2・3丁目	白水台	
越智 明 (会計)	松組東・松組西の大松里	松組東	
○一色 和男	白水台4・5・6丁目	白水台	
○鷓久森 政則	桜組	桜組	
○久保 裕愛	瀬戸風ハイツ・オレンジハイツ	瀬戸風ハイツ	
神野 孝吉	本村・実川	実川	
○高橋 由美子	グリーンハイランド・松組西一部(大松里以外)	グリーンハイランド	
武田 明	道後平	道後平	
○多知川 富美子	向陽ハイツ	向陽ハイツ	
○山本 恵	梅組・青葉台	梅組	
石渡 詠香 (主任児童委員)	伊台全域	白水台	
○池内 祐子 (主任児童委員)	伊台全域	松組東	

独居高齢者みまもり員	担当地区	住所
松浦 正	梅組・青葉台・向陽ハイツ・桜組	桜組
河野 美智子	松組・本村・実川	松組
和泉 はる奈	伊台ハイツ・瀬戸風ハイツ・グリーンハイランド	瀬戸風ハイツ
一色 久子	白水台1～6丁目	白水台

■ 伊台地区の現況

人口・世帯数の推移 (住民基本台帳)

	令和5年4月	令和6年4月	令和7年4月
人口	6,192人	6,072人	5,960人
世帯数	2,707世帯	2,692世帯	2,680世帯

高齢者数の推移

	令和5年4月	令和6年4月	令和7年4月
70歳以上	1,509人	1,534人	1,572人
90歳以上	134人	130人	150人
100歳以上	3人	4人	2人

児童生徒数等の推移

	令和5年4月	令和6年4月	令和7年4月
伊台保育園	60名	62名	55名
伊台小	363名	345名	326名
旭中	192名	184名	188名
農大	87名	89名	72名

会長あいさつ

白石 宏一



伊台地区の皆様には、日頃より地区社会福祉協議会に、ご理解、ご協力を賜り心より感謝いたしますとともに御礼申し上げます。

松山市社会福祉協議会は、昭和26年10月に共同募金を地域分配するため民生委員協議会を中心に発足しました。

現在、市内40地区が社会福祉活動を行っております。

伊台地区では、公民館、まちづくり協議会、地区自治会、小中学校他多数の協議体との連携により、伊台地区民生児童委員の協力を得ながら活動しております。

今回3年毎の一斉改選により退任された民生児童委員の皆様大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

なお、引き続き再任されました民生児童委員の皆様には、これからもよろしくごお願い申し上げます。

また、長年の懸案であった地域福祉活動計画の策定も、昨年11月に第1期五か年計画が完成しました。この活動に沿った、地域の皆様の福祉サービス向上に努めていきたいと考えております。

今後も、公民館行事などにも積極的に参加し地域の皆様との交流を深めていきたいと思っております。

今後とも、皆様のご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

主な活動内容・事業

伊台地区の社会福祉協議会は、“みんなでつくる地域の輪”をモットーとし、松山市社会福祉協議会が行っている様々な福祉事業を行っています。

- ふれあい・いきいきサロンの開催
伊台地区に8ヶ所あり、介護予防の体操、脳トレーニング、レクリエーション等を行っています。
- 独居高齢者のみまもり
65歳以上の方で、月1回以上の訪問による安否確認を行っています。
- 愛の一声訪問事業
77歳以上の独居の方で、週2回(月・金)ヤクルトを配達し安否確認をします。
- 安心カードみまもり支援事業
高齢者や障害者を対象に救急時や災害時に備え、緊急連絡先やかかりつけの病院などを記入したカードを筒状の容器に入れ、冷蔵庫に保管し、緊急時に救護者に情報提供ができます。
- 買い物等支援事業(地区社会福祉協議会・いたい清風園の協働事業)
伊台地区の高齢者・障害者を対象に毎月第2か3日曜日に、いたい清風園の車で街中の商業施設まで送迎してもらい、民生委員が付き添い、買い物・食事等を楽しんでもらっています。
- 各種福祉施設団体、サロン、高齢クラブ、子供会行事、敬老会行事等への助成(資金援助)
- 赤い羽根共同募金活動(10月～12月末)。(一部が地区社協の活動資金にもなっています。)
- 災害時避難行動要支援者の支援、徘徊見守りネットワークなどを行っています。

伊台地区共同募金会

達成率 103,48%

令和7年度も赤い羽根共同募金へ
ご協力頂きありがとうございました。

目標額 661,200円
実績額 684,200円

**白水台
うすずみ
サロン**
Sakura Usuzumi Salon

「白水台うすずみサロン」は、毎月二回木曜日に、白水台集会所で開かれています。

朝十時に、愛唱歌「365日の紙飛行機」を合唱し、サロンが始まります。そして、体操の後、脳トレーニングをして、体と頭をほぐします。その後の活動内容は、スタッフの皆さんの尽力により、手芸をはじめ、色々な事に取り組んでいます。毎年恒例の「アロマテラピー」は、アロマオイルやハーブの癒しの香りに包まれながら、オリジナルの「ジェル」や、お洒落な「雑貨」を作り、リフレッシュしています。又、クリスマスには、地域の有志の方のご協力により、とっても華やかな「クリスマスツリー」を作りました。

その他、講師を招いて、可愛い「ペンダント」や、童心に返って「スイーツデコ」等を作り、楽しんでいます。

そして、包括支援センターや松山市役所のご支援により開催している「講座」も、わかりやすく、好評です。例えば、「口腔ケア」「防災講話」「フレイル予防」等々です。

又、年二回のレストランでの食事会をはじめ、ある時は、「ぜんざい」、ある時は「軽食」を作ったり、コーヒーをドリップしたり、茶話会も賑やかに楽しんでいます。

サロンに関心のある方のご参加をお待ちしています。どうかお気軽にお越し下さいませ。



連絡先 吉富 美佐子
電話



伊台児童クラブは、地域や行政、小学校の協力を得ながら、適切な遊び・生活の場として留守家庭児童の健全な育成を図ることを目的としています。今年度は1～6年生142名でスタートを切りました。こどもたちは下校後も元気いっぱい！にぎやかな毎日です。

そんなこどもたちの一番の楽しみは外遊びです。おにごっこやリレーをして思いっきり走り回ります。春から夏にかけては虫捕りに興じ、図鑑を広げて研究会が始まります。敷地には砂場があり、バランス感覚や体幹が鍛えられるホッピングや竹馬も人気です。こどもたちは毎日挑戦し、できるようになる達成感を味わっています。こども同士で教え合い励まし合っている姿もほほえましいです。そんなこどもたちの様子を保護者と共有し、日々の成長を喜び合っています。



また、年間を通して様々な行事を企画しており、7月七夕・10月ハロウィン・12月クリスマス・2月豆まきと季節を感じられる行事を大切にしています。夏休みは特に行事が目白押しです。ダンス講習会、キッチンカー（駄菓子屋・そうめん）、マジックショー、水遊び、映画鑑賞会、特大プール5つを使用したプール……。新しい何かを体験することで、こんなにもこどもたちが生き生きとするのだと実感しています。

今後も地域の方々や小学校と連携して、こどもたちが安全に安心して過ごせるよう努めてまいります。また、笑顔が溢れる楽しい児童クラブであるよう支援員一同協力し合い、こどもたちを見守っていききたいと思います。

連絡先 089-977-1662

**グループホーム
ハオゴイ**

私たちグループホーム「いだい」は、認知症のある高齢者の方が、住み慣れた地域の中で安心して生活できる場所です。

日々の暮らしの中では、伊台地区の皆さまから暖かい声掛けや見守り、行事へのお誘いなど、多くのご支援に支えられています。

季節行事への参加、地域行事での交流は、ご利用者の方々の大きな楽しみであり、心の支えとなっています。

これからも、地域の一員として、皆さまと共に歩み、支え合える存在でありたいと考えています。見学などもできますので、是非、お気軽にお越しください。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



連絡先 089-993-8146

**松山市地域包括支援センター 湯築・桑原・道後
サブセンター 五明・伊台・湯山**



伊台地区の皆様には、日頃から当センターの活動に御理解、御協力をいただいております。誠にありがとうございます。

さて、「門松や冥土の旅の一里塚…」という一休禅師の歌があります。人間だけが命に限りがあることを自覚していると言われるそうですが、真に理解するとなると、悟りの境地ということで凡人には難しいことなのかもしれません。

いつ命が尽きるか誰にも分かりませんが、死を迎えるまでにしたいこと、どのような最期を迎えたいかは、考えることはできます。それが終

活と言われるのですが、簡単に取り組むことはできません。

日本人の多くがこうしたことを考え始めたのは、平安時代に末法思想が広まり、平等院鳳凰堂ができた頃という説があるようです。特にこうした風潮がないなかでは、取り組みにはそれなりの個人的な動機や人生に対する真剣度が必要かもしれませんが、まずはエンディングノートの簡単な箇所を手を着けてみては如何でしょうか。

そういうことならば私たちもお手伝いできますのでお声がけください。



サブセンター 五明・伊台・湯山

松山市地域包括支援センター湯築・桑原・道後 089-993-5666
サブセンター五明・伊台・湯山 089-993-5661
業務時間 平日 8:30～17:15
センター長 黒瀬 満明

伊台公民館

子どもと高齢者の交流会

この事業は伊台地区社会福祉協議会から助成金をいただき実施しています。

令和7年度も昨年度に引き続き、松山市野外活動センターで、7月12日（土）にカレーライス作りを体験しました。また、今年度は子どもたちの提案で、食後に「風船鬼ごっこ」をしました。

昨年度に比べて、火おこしを含めた調理に時間がかかったので、「風船鬼ごっこ」には、あまり時間をとることが出来ませんでした。

しかしながら、参加した高齢者の皆さんからは、「子どもたちと触れ合うことは楽しい」「また参加したい」という声も聞かれ、皆さんの楽しい時間にする事が出来ました。

今後も、出来る限りこの事業を継続して夏の恒例行事にしていきたいと思っておりますので、多くの方の参加をお待ちしております。

連絡先 089-977-0136

